

水耕栽培キット 岐阜ろう学校に

岐阜市の山正が贈る

農業資材商社の山正（岐阜市市橋）は5日、岐阜市加納西丸町の岐阜ろう学校に水耕栽培キット一式を寄贈した。先立って今年の夏に届けており、ミニトマトが鈴なりに大きな実を付けている。

取り引きのある金融機関の仲介で、今年創立90周年の同学校へ贈った。キットは省スペース、低コストの「やさしいプラント mini」。

この日、堅田充宏社長が学校を訪れ、児童会に相当する「ともだち会」委員長の



岐阜ろう学校に水耕栽培キット一式を贈った堅田充宏社長（左から2人目）ら＝岐阜市加納西丸町、岐阜ろう学校

6年中村咲月さん（11）、副委員長の5年アタスラク・ナルドソン・シエラルド・エルマン君（10）に目録を手渡した。

堅田社長は「トマトをいっぱい育てて」と話し、ミニトマトを2個食べた中村さんは「とってもおいしい」と驚いていた。（三輪真大）

